

旧丸林保育所跡地に10月一部オープン!

野木町総合サポートセンターが 平成31年4月に本格オープンします



☆野木町総合サポートセンターとは☆

「困っているけど、どこに相談に行けばいいかわからない」
「介護で悩んでいる」「子育てに不安がある」など、生活の中
の様々な困りごとを、解決に向けて一緒に考えていきます!

- 高齢の方のための地域包括支援センターと障がいをお持ちの方のための相談支援事業所がセンター内で業務を実施します。(10月15日より業務開始)
- 住み慣れた野木町で暮らしていくために、皆さんが支え合う大切さを学ぶ講座で人材育成を実施します。(10月9日より受付開始)
- 子育て支援室や談話室で、多世代間交流、生きがいづくりを目的とした取り組みを実施します。(平成31年4月より開始)

☆これからの生活を一緒に考えます☆

(平成31年4月より総合相談の受付開始)

- ・介護
- ・どこに相談に行けばいいかわからない
- ・子育て
- ・ひきこもり
- ・生活困窮
- ・障がい



絵本や趣味の本などを募集しています

野木町総合サポートセンターの談話室内に図書コーナーを設置します。この図書コーナーは高齢の方や子育て中の方など、皆さんが気軽に立ち寄り、本を読む場所となっています。どなたでもご利用できますので、ぜひご来館下さい。

また、現在本の数が足りない状況ですので、ご家庭で読んでいない本(絵本や図鑑などは大歓迎)を募集いたしますのでご協力をお願いします。

【募集先】健康福祉課総合サポートセンター準備室までご連絡ください。

☎(33)6878

※お問い合わせは、10月1日以降にお願いいたします。

【引き取れない本】汚れている本、破れている本、雑誌など



談話室(図書コーナー)

問い合わせ
(お問い合わせは、10月1日以降にお願いいたします。)

〒329-0111
野木町丸林582-1(旧丸林保育所跡)

☎(33)6878
☎(33)6879

✉ kenkoufukushi@town.nogi.lg.jp

【開所日時】
月曜日から土曜日 8時30分～17時15分
(日曜・祝日・年末年始休館)

※土曜日の開所は平成31年4月からになります。



野木町総合サポートセンターの愛称を募集します

平成31年4月に開所を予定している野木町総合サポートセンターは、総合相談機能を主とし、多様な生活課題を支援する役割を担います。

この施設が多くの町民に親しまれ、愛着をもってもらえるような愛称を募集します。

1 応募要領

●応募資格

野木町在住在勤者のどなたでも応募できます。

●応募作品の内容

施設機能のイメージを表現した、だれにでもわかりやすく、親しみやすく、愛着のある愛称を募集します。

●応募方法

下記の【1】又は【2】のいずれかによる方法で応募してください。
ただし、一人何点でも応募できますが一通につき一点までとします。

【1】応募用紙による応募方法

町総合サポートセンター、町保健センターで配布する応募用紙に必要事項を記入して、同所に持参又は郵送、FAXしてください。応募用紙は、町ホームページからダウンロードもできます。

【2】その他(ハガキ、FAX等)による応募用紙以外の応募方法

下記の事項を記入して、町総合サポートセンターに持参していただくか、ハガキ郵送・封書郵送、FAX、又は、電子メールで応募してください。

《応募の記入事項》

①提案する愛称(ふりがな) ②愛称の説明(愛称の意味・考えた理由) ③住所 ④氏名(ふりがな) ⑤年齢 ⑥電話番号 ⑦FAX番号(任意)・Eメール(任意)

●応募期間

10月1日(月)～31日(水) 必着

●応募先

〒329-0111 野木町丸林582番地1
野木町総合サポートセンター愛称募集 係
☎(33)6879 ☒kenkoufukushi@town.nogi.lg.jp

2 応募作品について

- ①採用作品に関する諸権利は町に帰属するものとします。
- ②作品の採用にあたり、やむを得ず補作する場合があります。
- ③応募の作品は、自作で未発表のものとしてします。
- ④応募作品の著作権に係わる問題が発生した場合、応募者の責任とします。
- ⑤応募いただいた方の氏名、住所、年齢、電話番号などの個人情報については、本愛称募集に関わる事項以外には一切使用いたしません。なお、入賞者の氏名等については公表します。

3 選考及び表彰

審査会により以下の賞を決定し、最優秀賞を愛称として採用します。なお、同一作品の応募があった場合は抽選により受賞者を決定いたします。

①最優秀賞 1点/賞状+記念品

②優秀賞 1点/賞状+記念品

- ・選考結果は平成30年12月下旬に受賞者へ連絡により発表します。
- ・最優秀賞・優秀賞の受賞者については、開所式式典において表彰を予定しています。

4 問い合わせ先 (お問い合わせは、10月1日以降にお願いいたします。)

野木町総合サポートセンター
☎(33)6878 ☎(33)6879 ☒kenkoufukushi@town.nogi.lg.jp

野木町総合サポートセンター人材育成講座

福祉等の総合相談窓口である野木町総合サポートセンター（旧丸林保育所跡）は、平成31年4月に開所します。

また、平成30年10月からは講座の受付を開始し、11月から開催します。

この講座は、誰もが住み慣れた地域で生活をしていくために、共に支え合い助け合う地域社会の形成について学びます。

さらに、福祉や介護等の専門職やその支援に係る方のスキルアップも目的としています。

- 日時・内容等 下記のプログラムをご覧ください。
- 場所 野木町総合サポートセンター「多目的室1」
- 費用 無料
- 申込 電話又は直接町総合サポートセンター窓口へ ※各講座定員になり次第受付を終了します。
野木町総合サポートセンター ☎(33)6878
(お問い合わせは、10月1日以降にお願いいたします。)

日時	内容	申込期間	目的
11月10日(土) 10時～12時	《テーマ》 「子ども自身が自らの力で成長するために」 《対象》 保育士、保健師、幼稚園教諭、児童館指導員、学童指導員、児童福祉施設勤務者、町在住・在勤者 《定員》 先着30人 《講師》 前橋 明 氏（早稲田大学人間科学学術院健康福祉科学科教授）	10月9日(火) ～26日(金)	幼児・児童に関わる専門職や地域で幼児・児童の支援に関わる方等が、子どもが自身の力で成長できるように促す関わり方を学ぶ。
12月15日(土) 10時～12時	《テーマ》 「地域で【お互い様】活動を考えるー支え合うネットワークづくりと活動の推進についてー」 《対象》 町在住・在勤者 《定員》 先着30人 《講師》 山田 昇 氏（佐野日本大学短期大学総合キャリア教育学科教授）	11月5日(月) ～22日(木)	誰もが住み慣れた地域で暮らし続け、互いに支え合うために「顔の見える関係」を地域で構築することを学ぶ。
平成31年 1月19日(土) 10時～12時	《テーマ》 「地域で高齢者・障がい者・児童等を支え合うために」 《対象》 民生委員・児童委員、母子保健推進員、ボランティア団体所属者、福祉や介護等の専門職、町在住・在勤者 《定員》 先着30人 《講師》 永島 徹 氏（NPO法人風の詩理事長）	12月10日(月) ～27日(木)	福祉や介護等の専門職・地域福祉の支援に係る方が専門分野を越え、多様な支援や関わり、情報を理解する。